



# 「西部医師会在宅主治医・連携医調整室」のご紹介とご協力をお願い

在宅医療推進委員会委員 伯耆町 飛田 義信

「西部医師会在宅主治医・連携医調整室」を昨年10月に設置し運用を開始しましたので会員の皆様に再度の同室のご案内とご協力をお願いしたく寄稿いたしました。

はじめに

西部医師会では平成24年4月に会員の皆様に対して在宅医療と在宅看取りに関するアンケート調査をさせていただきました。その中で、在宅医療を支援するために西部医師会が取り組むべき事柄についての診療所からの回答では、急変時や病状増悪時の後方支援体制の確立が75%でトップでした。このことは、在宅医療においては一層の病診連携が大切であり、後方支援と前方支援についてより緊密な連携体制の構築が求められることを再認識すると共に、病院サイドからは、かかりつけ医が未定の退院患者について、医師会に対して紹介要請が有り得るとも推測できました。このことの一助になればとの思いから、遅ればせながら昨年10月に「西部医師会在宅主治医・連携医調整室」を設置し、運用を開始しました。これにつきましては、昨年9月の西部医師会定期配布便に同封した書面で先生方にはご案内とご協力を依頼したところですが、今一度ご案内をさせていただきます。

・「西部医師会在宅主治医・連携医調整室」の設置目的

- (1) 在宅主治医未定の退院患者について在宅主治医を紹介し在宅退院を支援する
- (2) 在宅主治医が連携医を希望する場合にはこれを紹介し在宅医療に対する負担軽減を支援する
- (3) 在宅医療における病診連携の緊密化を図る
- (4) 在宅療養支援診療所の届出申請を支援する

・主治医調整の実際

実際に病院から在宅主治医の調整依頼があった場合には[図1]のように、医師会事務局で依頼を受け、該当の地区担当の医師に依頼文を送付し、担当者は内容を検討した上で、適切と判断した会員に主治医受諾を依頼します。了解が得られたところで、依頼

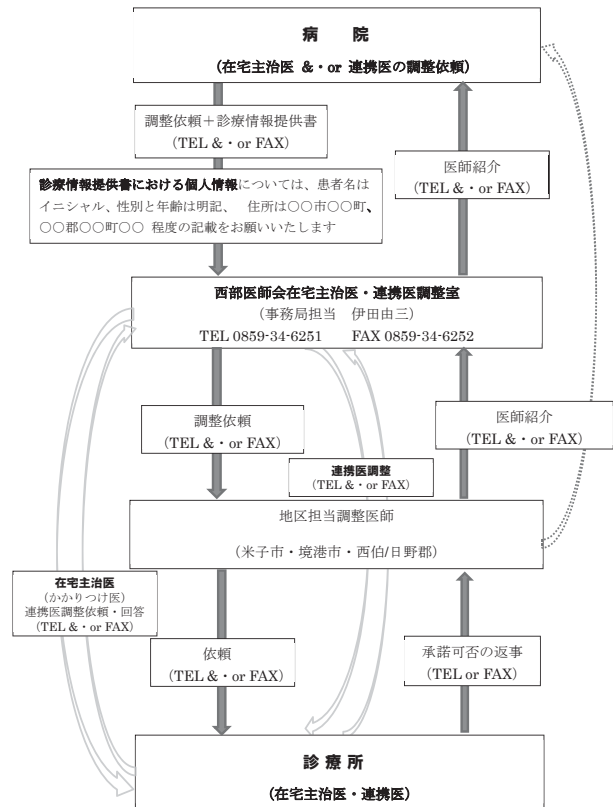


図1 在宅主治医・連携医調整のフロー

元病院に主治医名を連絡。病院から受諾頂いた先生に詳細な患者情報が連絡されます。

・目的(1)の現況

現時点での主治医依頼件数は、3医療機関からの3件と低調ですが、何れもスムーズに主治医を受諾していただきました。

具体的には、1件は鳥取県立総合療育センターから脳性麻痺の10歳代の女兒についての依頼で、淀江クリニックの神庭 誠先生に、2件目は鳥取大学医学部附属病院から重度精神遅滞の30歳代の女性についてあり、野坂医院の野坂美仁先生に受けていただきました。3件目は、済生会境港総合病院からの80歳代男性の呼吸不患者の在宅看取りの依頼で、うえひら内科ペインクリニックの上平 敦先生に受けていただき、何れのケースも依頼元の病院から、とても喜ばれました。

・目的（２）の現況

残念ながら今のところ連携医の調整実績は０です。

ただ、連携医療機関については、本委員会が平成25年８月に調整をするための会を開催した折に、参加された先生の中で12名の方にご協力をいただき、３人１組の連携医チームが４組出来ました。

私は米子南クリニックの山内教宏先生と法勝寺内科クリニックの三上真顯先生と連携することになりました。山内先生は、在宅患者が居るために開業以来、泊まりで留守にされることは１度もなかったのですが、連携をするようになって２度、私と三上先生に留守を頼み、泊りがけで遠方に出かけられました。

私も在宅患者さんが不在中に亡くなる可能性があります。泊まりの留守は避けてきましたが、ガン末期の患者さんを診ていた昨年10月に、どうしても家を空けなくてはならない用が出来、万が一の時には死亡確認を山内先生にお願いして出かけました。幸い、山内先生にご負担をおかけすることなく帰宅できました。連携医があることは心強く安心です。

在宅医療で先生方が連携医師を希望される場合

は、入院患者受け入れ時とは無関係に、是非とも調整室を活用してください。

連携医の調整は〔図1〕に記していますように、医師会事務局の伊田さんに、その旨を連絡していただければ、担当の医師が依頼医と相談の上、連携をしていただける先生を紹介いたします。

・目的（３）の現況

本室が活用され、在宅医療における病診連携の環境が一層緊密なものになることを期待しています。

・目的（４）の現況

ここも残念ながら実績は０です。

在宅療養支援診療所の届け出を厚生局に行う際には、連携医と併せて入院受入協力医療機関名の記載が求められていますので、後方支援病院の協力依頼の相談にも応じさせていただきます。尚、このバックアップ体制につきましては、西部地区の20病院の病院長宛に予め協力を依頼しております。

以上、「西部医師会在宅主治医・連携医調整室」についてのご案内と共に低調な運用状況を報告させていただきました。

つきましては、同室のご利用とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。